

東 金 市 立 城 西 幼 稚 園

令 和 7 年 度

幼 稚 園 教 育 自 己 診 断 票

結 果

この診断は、幼稚園教育活動が幼児の実態や保護者・地域住民の幼稚園教育活動に対するニーズに対応しているかどうかについて、幼稚園自らが幼稚園教育計画の達成度を点検し、幼稚園教育改善のための方策を明らかにするために行うものです。

※各項目の評価については、A=4、B=3、C=2、D=1として合計して平均値を出したものを示してあります。

内		容		
園 の 組 織 と 運 営	教育目標	1	東金市の教育指導目標『生きる力をそなえた幼児の育成』から教育目標に立てましたが、幼児の実態に合ったもので、具体的に実践しやすいものでしたか。	3.8
	経 営	1	園務分掌の分担・割り当ては、職員それぞれに適切でしたか。	3.6
		2	分担された分掌は、適切に処理しましたか。	3.8
		3	学年運営は円滑に行いましたか。	4.0
		4	幼児の実態に合った学級経営をしましたか。	3.6
		5	職員会議では、自由に意見が言えましたか。	4.0
		6	職員の意見は、園運営に反映されていますか。	4.0
		7	報告・連絡・相談がしやすい風通しの良い職場ですか。	4.0
	研修・研究	1	園内研修は適切で、職員の共通理解のもと研究が推進されましたか。	4.0
		2	研修や研究の成果が日常の保育実践に活かされていますか。	4.0
		3	研究会・研修会等に参加し、自己研鑽に努めましたか。	3.8
	反省点		改善案	
	・園内研究・公開発表に向けて、職員がひとりとなり、計画的に進め、研究を深められたことで、保育の充実につなげることができた。 ・各学年とも連携をとりながら学級経営を行えた。報告・連絡・相談がしやすく保育や子どもの些細なことも職員室で話題にできたのは、安心感があつた。		・研究を通して得た知識や技術をこれからも念頭に置きながら、意識を高くもって保育にあたっていくことが大切と感じる。 ・保育の子どものことでの悩み等、一人でかかえるのではなく相談することで、よりよい保育に繋がっていくと感じた。	

		内 容			
指導の重点	教育計画	1	年間指導計画は、幼児の実態や地域性、教育要領の改訂の重点を考慮して作成しましたか。		3.6
		2	週日案は、提出期日を守り見通しをもって作成することができましたか。		4.0
		3	園行事等の計画とその運営は適切でしたか。		
			行事名	行事名	
			・始業式・終業式	・入園式・卒園式	4.0
			・誕生会	・園外保育	4.0
			・お楽しみ会	・フリー参観	4.0
			・運動会	・生活発表会	4.0
	内容、方法	1	年間指導計画・週日案にもとづいて保育できましたか。		3.8
		2	園児の興味・関心・意欲を喚起した保育活動の工夫・改善ができましたか。		3.4
		3	一人一人の発達に応じた課題に対して、教師の配慮や指導が適切にできましたか。		3.6
		4	日常の保育において、園児が自信や意欲を高めるような援助をしましたか。		4.0
		5	発達段階に応じた基本的な生活習慣を身に付ける指導ができましたか。		4.0
		6	日々の保育の記録を取り、次の指導計画に生かしていますか。		3.8
		7	特別に支援を必要とする幼児に適切な支援をしていますか。		3.6
	環 境	1	用具や材料は、ねらいや活動内容に即して準備し配置していますか。		4.0
		2	他学級との連携を保ちながら、保育の場を設定していますか。		4.0
		3	幼児の活動に合わせた環境を工夫していますか。		4.0
		4	幼児が安心して生活できる人間関係づくりに努めましたか。		4.0
	反省点			改善案	
	- 一人一人の幼児理解を丁寧にしたことで、実態に合った指導内容になった。 - 支援が必要な子への援助が適切であったのかは、日々試行錯誤してきたが反省が残る。			- ますます園児数が減少していくなか、他学年との連携による保育展開が必須になってくると思う。職員も含め安定した人間関係を園全体で築いていくことが大切と感じる。 - 支援児が利用している機関との情報共有を意識し、支援方法について幅広い視点から考えられるようにする。	

内			容		
	安	全	1	危機管理について、意識の向上に努めていますか。	3.8
			2	施設設備は、日常的に点検や管理が行われていますか。	3.8
			3	室内の安全、採光、換気、保温、整理整頓などに配慮していますか。	3.6
			4	事故や問題が起きた場合、上司へ報告し保護者への説明や対応は敏速かつ的確に行っていますか。	4.0
家 庭 や 地 域 と の 連 携	保護者との連携	1	保護者とコミュニケーションを積極的にとり、保育に生かしていますか。	3.8	
		2	家庭への連絡や降園時の連絡をきめ細かく行っていますか。	4.0	
	地域との交流	1	機会をとらえ、地域の人々に幼稚園に親しんでもらえるように工夫していますか。	3.6	
		2	地域の施設や自然などを保育に取り入れようとしていますか。	3.6	
	子育て支援	1	幼稚園のふれあい広場は、計画や内容を吟味し工夫しながら実施していますか。	3.8	
		2	預かり保育の園児の健康状態や連絡事項などについて、講師と密に連絡を取り合っていますか。	3.6	
反省点				改善案	
・ふれあい広場は計画し実施したが、参加人数の減少が目立ち子ども達とのふれあいも難しくなっている。 ・外国人幼児が増える中、その保護者とのコミュニケーションが課題である。 ・毎月の安全点検に加え、職員が清掃の際に気付いた箇所を報告してくれたことで、園舎内外を安全に保つことができた。				・保護者から近隣の方に伝えてもらったり、掲示板でお知らせをしたり、参加しやすい環境作りに配慮する。 ・外国人幼児の保護者へは、手紙内容が伝わりにくいので、必要なものの現物を提示したり、「やさしい日本語」の手紙も検討してもよいのかもしれないと感じる。 ・日直の見回りで、日頃から点検を意識していきたい。	